

野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型

運用報告書(全体版)

第9期(決算日2022年12月19日)

作成対象期間(2022年6月21日～2022年12月19日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2018年10月23日から2028年12月19日までです。	
運用方針	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資対象	野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース、為替ヘッジなし 資産成長型	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界各国(新興国を含みます。)の先進医療関連企業の株式(DR(預託証券)を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース、為替ヘッジなし 資産成長型	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買取益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税分		騰落率	株組入比率	株式先物比率	純資産額
		込	み				
	円	円	金	%	%	%	百万円
5期(2020年12月21日)	12,248		10	11.5	97.9	—	70,004
6期(2021年6月21日)	14,167		10	15.7	97.6	—	74,390
7期(2021年12月20日)	14,969		10	5.7	96.6	—	84,467
8期(2022年6月20日)	13,604		10	△ 9.1	97.4	—	74,609
9期(2022年12月19日)	15,544		10	14.3	96.3	—	80,526

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	株組入比率	株式先物比率
(期首) 2022年6月20日	13,604	—	97.4	—
6月末	14,728	8.3	97.7	—
7月末	15,196	11.7	96.9	—
8月末	14,850	9.2	97.9	—
9月末	15,401	13.2	98.0	—
10月末	16,668	22.5	97.3	—
11月末	15,949	17.2	96.7	—
(期末) 2022年12月19日	15,554	14.3	96.3	—

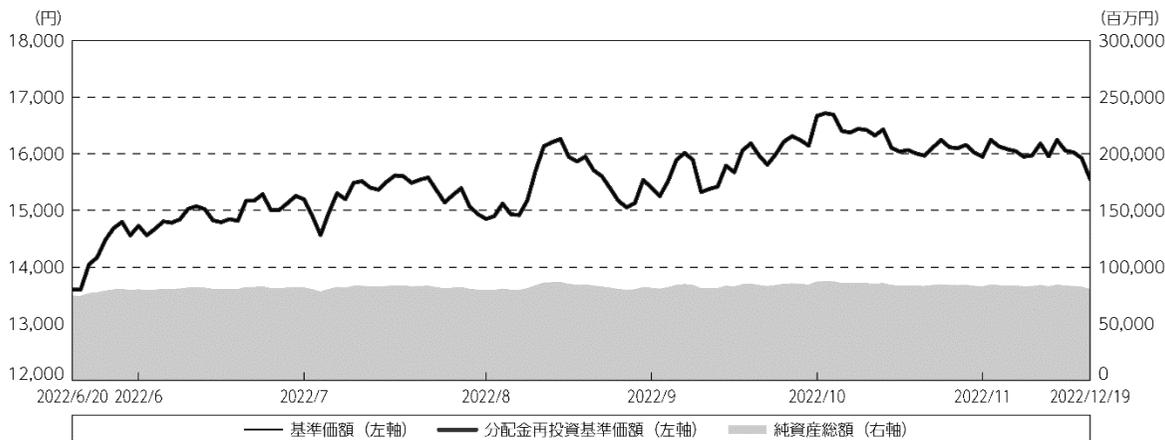
*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：13,604円

期末：15,544円(既払分配金(税込み)：10円)

騰落率：14.3%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年6月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,604円から期末15,544円となりました。

- (上昇) 主要企業が4-6月期および7-9月期において堅調な決算を発表したこと、為替市場でドル高・円安となったこと
- (下落) 米国で新たな歳出・歳入法案の審議が進み、法人最低税率の設定や自社株買いへの課税により、実効税率の低いヘルスケア企業の業績への影響が懸念されたこと
- (下落) バイデン米大統領がインタビューで新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)は終わったとの見解を示したことを受けてワクチンメーカーなどが売られ、ヘルスケア企業全体にとっても重しとなったこと

○投資環境

ヘルスケア株市場は、4－6月期決算が好調な銘柄を中心に上昇したことで期首より上昇基調の推移となりました。その後、米国で新たな歳出・歳入法案の審議が進み、法人最低税率の設定や自社株買いへの課税により、実効税率の低いヘルスケア企業の業績への影響が懸念されたことなどから下落する局面がありました。市場全体の上昇に影響されたことに加え、主要企業が堅調な7－9月期決算を発表したことなどが好感されて上昇に転じ、当作成期間では上昇となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型〕は、主要投資対象である〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

〔野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド〕

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資^{※1}およびESG^{※2}の観点を考慮することを基本とします。
 - ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なリターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
 - ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 期中の売買では、米国の製薬会社株などを新規購入したほか、米国のバイオ製品メーカー株などを買い増しました。一方で、中国の医薬品メーカー株などを全売却したほか、スイスの医薬品・診断用具製造会社株などの一部売却を行ないました。

〔野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型〕

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じておおむね高位を維持しました。

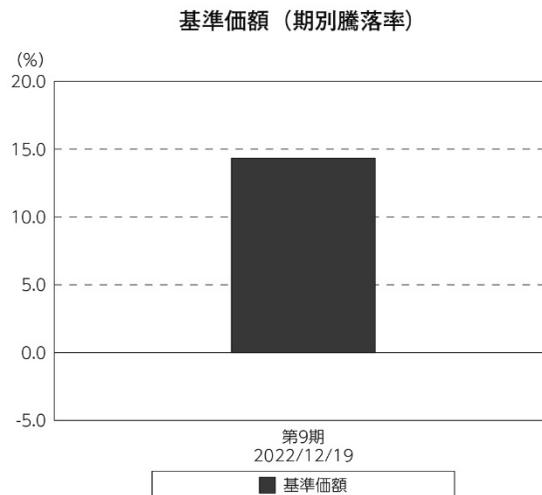
・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金は、経費控除後の利子・配当等収益と売買益等から基準価額水準を勘案して決定いたしました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第9期
	2022年6月21日～ 2022年12月19日
当期分配金	10
(対基準価額比率)	0.064%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,543

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド]

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行いません。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

[野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型]

主要投資対象である[野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年6月21日～2022年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 140	% 0.905	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(68)	(0.439)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(68)	(0.439)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(0)	(0.002)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(0)	(0.001)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.004	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	141	0.912	
期中の平均基準価額は、15,465円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

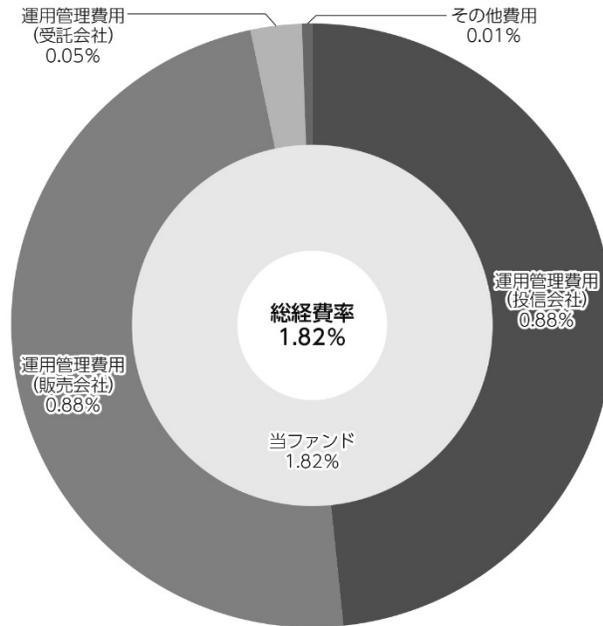
* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年6月21日～2022年12月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	1,261,248	2,192,700	4,715,533	7,946,300

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2022年6月21日～2022年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	38,445,146千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	194,459,246千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.19

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月21日～2022年12月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月19日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
野村ACI先進医療インパクト投資	マザーファンド	50,890,629	47,436,343	79,754,724

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2022年12月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド	千円 79,754,724	% 97.8
コール・ローン等、その他	1,818,528	2.2
投資信託財産総額	81,573,252	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（192,008,708千円）の投資信託財産総額（195,726,949千円）に対する比率は98.1%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.22円、1スイスフラン=146.00円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	81,573,252,755
コール・ローン等	824,828,252
野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド(評価額)	79,754,724,503
未収入金	993,700,000
(B) 負債	1,047,004,857
未払収益分配金	51,805,861
未払解約金	245,277,686
未払信託報酬	748,559,042
未払利息	1,314
その他未払費用	1,360,954
(C) 純資産総額(A-B)	80,526,247,898
元本	51,805,861,756
次期繰越損益金	28,720,386,142
(D) 受益権総口数	51,805,861,756口
1万円当たり基準価額(C/D)	15,544円

(注) 期首元本額は54,842,127,130円、期中追加設定元本額は2,581,659,402円、期中一部解約元本額は5,617,924,776円、1口当たり純資産額は1,5544円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額497,535,862円。(野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド)

○損益の状況 (2022年6月21日～2022年12月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 151,874
支払利息	△ 151,874
(B) 有価証券売買損益	10,325,363,499
売買益	11,403,600,733
売買損	△ 1,078,237,234
(C) 信託報酬等	△ 749,919,996
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,575,291,629
(E) 前期繰越損益金	12,783,317,205
(F) 追加信託差損益金	6,413,583,169
(配当等相当額)	(5,823,579,872)
(売買損益相当額)	(590,003,297)
(G) 計(D+E+F)	28,772,192,003
(H) 収益分配金	△ 51,805,861
次期繰越損益金(G+H)	28,720,386,142
追加信託差損益金	6,413,583,169
(配当等相当額)	(5,824,891,632)
(売買損益相当額)	(588,691,537)
分配準備積立金	22,306,802,973

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2022年6月21日～2022年12月19日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2022年6月21日～ 2022年12月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	300,480,355円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	2,675,627,024円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,413,583,169円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	19,382,501,455円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	28,772,192,003円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	5,553円
g. 分配金	51,805,861円
h. 分配金(1万口当たり)	10円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	10円
----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村ACI先進医療インパクト投資 マザーファンド

運用報告書

第5期（決算日2022年12月19日）

作成対象期間（2021年12月21日～2022年12月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、インパクト投資 ^{※1} およびESG ^{※2} の観点を考慮することを基本とします。 ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。 ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ分析を行ないます。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率	純資産額
		期騰	中率			
(設定日) 2018年10月23日	円 10,000		% —	% —	% —	百万円 61,079
1期(2018年12月19日)	9,263		△ 7.4	94.9	—	114,027
2期(2019年12月19日)	11,000		18.8	97.4	—	197,862
3期(2020年12月21日)	12,717		15.6	98.9	—	178,520
4期(2021年12月20日)	15,870		24.8	97.6	—	215,736
5期(2022年12月19日)	16,813		5.9	97.2	—	192,630

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株組入比率	株式先物比率
		騰	落率		
(期首) 2021年12月20日	円 15,870		% —	% 97.6	% —
12月末	16,610		4.7	96.9	—
2022年1月末	14,444		△ 9.0	96.8	—
2月末	14,742		△ 7.1	97.6	—
3月末	16,332		2.9	99.2	—
4月末	15,865		△ 0.0	98.2	—
5月末	15,256		△ 3.9	97.2	—
6月末	15,780		△ 0.6	98.4	—
7月末	16,309		2.8	97.8	—
8月末	15,961		0.6	98.6	—
9月末	16,581		4.5	98.6	—
10月末	17,981		13.3	98.0	—
11月末	17,228		8.6	96.8	—
(期末) 2022年12月19日	16,813		5.9	97.2	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首15,870円から期末16,813円となりました。

- (上昇) 新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株の重症化リスクはそれ程高くないとの見方が強まったこと、コロナ禍後の経済正常化期待などを背景にヘルスケア機器・サービス株中心に上昇したこと
- (下落) FOMC（米連邦公開市場委員会）で2022年3月の利上げ開始が示唆されるなど金融引き締めにより前向きな方針が示される中、バリュエーション（投資価値評価）が比較的高い銘柄や医療機器関連銘柄を中心に下落したこと
- (上昇) FOMCが市場予想と同じく0.25%の政策金利引き上げを決定し重要イベントを通過したことや、ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待などからバリュエーションの高い銘柄を中心に買い戻しの動きが強まったこと
- (下落) FRB（米連邦準備制度理事会）が積極的に利上げを実施するとの見方に加え、中国でのロックダウン（都市封鎖）が企業業績に影響を与える見方が重しとなったこと、2022年1～3月期決算発表企業の中で、物価上昇が業績への重石になるとの見方を示す企業が多かったこと
- (上昇) 主要企業が4～6月期および7～9月期において堅調な決算を発表したこと、為替市場でドル高・円安となったこと
- (下落) 米国で新たな歳出・歳入法案の審議が進み、法人最低税率の設定や自社株買いへの課税により、実効税率の低いヘルスケア企業の業績への影響が懸念されたこと

(下落) バイデン米大統領がインタビューで新型コロナウイルスのパンデミック（世界的大流行）は終わったとの見解を示したことを受けてワクチンメーカーなどが売られ、ヘルスケア企業全体にとっても重しとなったこと

○投資環境

ヘルスケア株市場は、コロナ禍後の経済正常化期待などを背景に上昇して始まりましたが、その後、利上げ開始が示唆されたことなどから大きく下落しました。ロシアとウクライナの停戦交渉進展への期待などから上昇する局面もありましたが、米国で新たな歳出・歳入法案の審議が進み、法人最低税率の設定や自社株買いへの課税により、実効税率の低いヘルスケア企業の業績への影響などが懸念され下落しました。期末にかけては市場全体の上昇に影響されたことに加え、主要企業が堅調な7-9月期決算を発表したことなどが好感されて上昇に転じたものの、当作成期間では下落となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

当期間は以下のような運用を行ないました。

・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

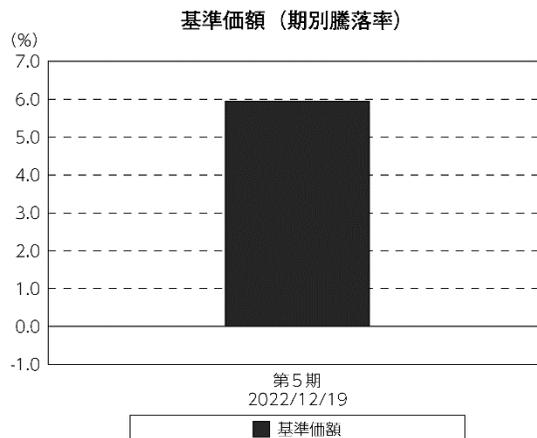
・期中の主な動き

- (1) 世界各国（新興国を含みます。）の先進医療関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主体に投資を行なうことを基本としました。
- (2) 株式への投資にあたっては、インパクト投資※1およびESG※2の観点を考慮することを基本とします。
 - ※1 インパクト投資とは、投資を行なう際に経済的なりターンに加え、社会に有益な影響（インパクト）を与えることを意図して行なわれる投資行動です。
 - ※2 ESGとは、Environment（環境）、Social（社会）及びCorporate Governance（企業統治）の総称です。
- (3) 組入銘柄の選定にあたっては、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した分析で上位に位置する銘柄に対し、個別銘柄ごとに綿密にインパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ないます。
- (4) 期中の売買では、米国の製薬会社株などを新規購入したほか、米国の医療機器メーカー株などを買い増しました。一方で、中国の医薬品メーカー株などを全売却したほか、スイスの医薬品・診断用具製造会社株などの一部売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

- ・世界的な高齢化の進展や経済成長に伴い、世界中の人々が自らの健康的な生活の確保と福祉の推進に強い関心を抱いていることから、医療・ヘルスケア関連分野には強い需要が見込まれております。このような医療ニーズに応えるべく同分野ではテクノロジー主導の様々なイノベーション（技術革新）が起きており、当ファンドが投資対象とする先進医療関連企業は継続的な成長が見込めると考えております。
- ・こうした医療・ヘルスケア関連分野ですが、「有効な治療法が確立されていない難病がある」、「世界人口の一定以上は必要な医療サービスを受けられない」、「医療コストが増加し家計を圧迫している」など、多岐にわたる取り組むべき社会的課題を抱えております。当ファンドは「持続可能な開発目標（SDGs）」の目標達成に寄与すると考える「革新的治療の提供」、「医薬品・医療サービスへのアクセス」、「医療費削減のソリューション」、「効果的な医療機器・サービス等」の4つのインパクト投資テーマを設定し、同投資テーマをもとに、社会的課題の解決に貢献する企業に投資を行ないます。
- ・当ファンドは、企業収益の成長加速度、財務状況や業績、株価割安性等に着目した定量分析で上位に位置する銘柄に対し、インパクト投資およびESGの観点も加えたファンダメンタルズ（基礎的諸条件）分析を行ない、組入銘柄の選定を行なうことを基本とします。また、ポートフォリオ構築にあたっては、リスク特性や銘柄分散等を勘案します。

○1万口当たりの費用明細

(2021年12月21日～2022年12月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 1 (1)	% 0.006 (0.006)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	1 (1) (0)	0.004 (0.004) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	2	0.011	
期中の平均基準価額は、16,090円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年12月21日～2022年12月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 22,127 (4,860)	千米ドル 173,044 (-)	百株 31,981	千米ドル 370,816
	スイス	-	千スイスフラン -	916	千スイスフラン 29,869
	香港	-	千香港ドル -	38,900	千香港ドル 81,965

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2021年12月21日～2022年12月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	77,691,094千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	198,243,845千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.39

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年12月21日～2022年12月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年12月19日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	8,217	6,443	68,889	9,384,111	ヘルスケア機器・用品
ABIOMED INC	577	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
ADAPTIVE BIOTECHNOLOGIES	1,770	5,559	4,453	606,635	ライフサイエンス・ツール/サービス
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	2,078	1,477	34,997	4,767,403	バイオテクノロジー
ARGENX SE-ADR	1,183	991	38,266	5,212,671	バイオテクノロジー
ARVINAS INC	3,536	3,234	11,655	1,587,714	医薬品
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR	1,469	1,634	19,388	2,641,132	バイオテクノロジー
BIOGEN INC	1,625	1,021	29,124	3,967,323	バイオテクノロジー
BIO TECHNE CORP	1,373	3,933	32,400	4,413,625	ライフサイエンス・ツール/サービス
BIOTECH SE-ADR	293	693	12,151	1,655,299	バイオテクノロジー
BLUEPRINT MEDICINES CORP	2,709	1,705	7,710	1,050,362	バイオテクノロジー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	5,977	6,318	28,944	3,942,838	ヘルスケア機器・用品
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	18,631	13,324	97,923	13,339,161	医薬品
CVS HEALTH CORP	5,626	6,175	58,944	8,029,416	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
DANAHER CORP	3,576	3,167	83,010	11,307,736	ライフサイエンス・ツール/サービス
DENALI THERAPEUTICS INC	5,238	4,558	13,078	1,781,573	バイオテクノロジー
DEXCOM INC	596	2,384	27,330	3,722,966	ヘルスケア機器・用品
EDITAS MEDICINE INC	1,950	—	—	—	バイオテクノロジー
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	7,547	5,145	37,564	5,116,969	ヘルスケア機器・用品
GENMAB A/S -SP ADR	—	5,283	23,391	3,186,422	バイオテクノロジー
GILEAD SCIENCES INC	4,546	3,952	34,294	4,671,619	バイオテクノロジー
GUARDANT HEALTH INC	1,835	1,038	3,120	425,127	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
HEALTH CATALYST INC	4,645	5,579	6,020	820,144	ヘルスケア・テクノロジー
IDEXX LABORATORIES INC	491	471	19,225	2,618,962	ヘルスケア機器・用品
ILLUMINA INC	1,084	726	14,494	1,974,506	ライフサイエンス・ツール/サービス
INSULET CORP	947	947	28,334	3,859,750	ヘルスケア機器・用品

銘柄	株数	当 期		期 末		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
INTELLIA THERAPEUTICS INC	—	2,149	7,924	1,079,494		バイオテクノロジー
INTUITIVE SURGICAL INC	3,727	2,614	69,202	9,426,792		ヘルスケア機器・用品
IOVANCE BIOTHERAPEUTICS INC	2,489	3,020	1,954	266,219		バイオテクノロジー
JOHNSON & JOHNSON	2,706	4,147	72,860	9,925,014		医薬品
ELI LILLY & CO.	—	1,109	39,939	5,440,552		医薬品
NEUROCRINE BIOSCIENCES INC	1,002	941	11,034	1,503,118		バイオテクノロジー
PENUMBRA INC	860	1,083	24,160	3,291,146		ヘルスケア機器・用品
RECURSION PHARMACEUTICALS-A	2,984	—	—	—		バイオテクノロジー
REGENERON PHARMACEUTICALS	1,365	1,078	77,978	10,622,258		バイオテクノロジー
SAGE THERAPEUTICS INC	1,622	1,830	7,370	1,004,061		バイオテクノロジー
SILK ROAD MEDICAL INC	1,910	1,910	10,223	1,392,688		ヘルスケア機器・用品
STRYKER CORP	1,937	1,203	28,871	3,932,870		ヘルスケア機器・用品
TELADOC HEALTH INC	1,544	1,132	3,059	416,824		ヘルスケア・テクノロジー
10X GENOMICS INC-CLASS A	1,293	1,034	3,682	501,654		ライフサイエンス・ツール/サービス
UNITEDHEALTH GROUP INC	3,367	2,193	114,859	15,646,154		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VEEVA SYSTEMS INC-CLASS A	1,581	1,224	20,605	2,806,898		ヘルスケア・テクノロジー
VERTEX PHARMACEUTICALS	1,243	1,678	51,153	6,968,069		バイオテクノロジー
ZIMMER BIOMET HOLDINGS INC	1,368	1,219	15,316	2,086,360		ヘルスケア機器・用品
ZOETIS INC	3,791	3,357	48,500	6,606,688		医薬品
ZYMEWORKS INC	1,367	—	—	—		バイオテクノロジー
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	123,693 43	118,700 42	1,343,417 —	183,000,343 <95.0%>	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	1,895	978	29,490	4,305,600		医薬品
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,895 1	978 1	29,490 —	4,305,600 <2.2%>	
(香港)			千香港ドル			
MICROPORT SCIENTIFIC CORP	13,770	—	—	—		ヘルスケア機器・用品
SHANGHAI FOSUN PHARMACEUTI-H	25,130	—	—	—		医薬品
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	38,900 2	— —	— —	— <—%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	164,488 46	119,678 43	— —	187,305,943 <97.2%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2022年12月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 187,305,943	% 95.7
コール・ローン等、その他	8,421,006	4.3
投資信託財産総額	195,726,949	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産(192,008,708千円)の投資信託財産総額(195,726,949千円)に対する比率は98.1%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=136.22円、1スイスフラン=146.00円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	195,726,949,438
コール・ローン等	8,385,629,584
株式(評価額)	187,305,943,483
未収配当金	35,376,371
(B) 負債	3,096,773,515
未払金	194,367,899
未払解約金	2,902,400,000
未払利息	5,616
(C) 純資産総額(A-B)	192,630,175,923
元本	114,569,008,670
次期繰越増益金	78,061,167,253
(D) 受益権総口数	114,569,008.670口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,813円

(注) 期首元本額は135,939,083,004円、期中追加設定元本額は20,195,856,160円、期中一部解約元本額は41,565,930,494円、1口当たり純資産額は1.6813円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村ACI先進医療インパクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型 47,436,343,605円
・野村ACI先進医療インパクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型 35,043,918,228円
・野村ACI先進医療インパクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型 19,474,503,188円
・野村ACI先進医療インパクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型 12,614,243,649円

○損益の状況 (2021年12月21日～2022年12月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,776,129,978
受取配当金	1,755,380,790
受取利息	21,294,207
支払利息	△ 545,019
(B) 有価証券売買損益	9,311,176,556
売買益	57,425,018,608
売買損	△48,113,842,052
(C) 保管費用等	△ 8,894,245
(D) 当期増益金(A+B+C)	11,078,412,289
(E) 前期繰越増益金	79,797,486,630
(F) 追加信託差増益金	12,537,476,840
(G) 解約差増益金	△25,352,208,506
(H) 計(D+E+F+G)	78,061,167,253
次期繰越増益金(H)	78,061,167,253

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差増益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差増益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。